

融雪災害の危険度判定システム

—融雪期の斜面警備を判断する—

気象防災研究室、地盤防災研究室

- ◆ 1時間毎に融雪災害の危険度を評価できます。
- ◆ アメダス等の一般に入手可能な気象データから評価できます。
- ◆ インターネットを介しシステムに接続すれば、随時評価結果を閲覧できます。

概要 春先の積雪地域における盛土や切土のり面では、融雪水の浸透が原因となって斜面災害が発生する場合があります。本手法では、融雪と降雨の影響を考慮した融雪期の斜面崩壊危険度を評価することができます。



図1 融雪期の盛土崩壊(融雪災害)事例

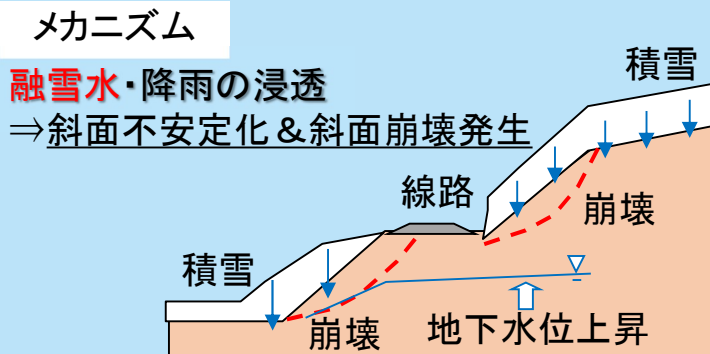


図2 融雪災害発生メカニズム

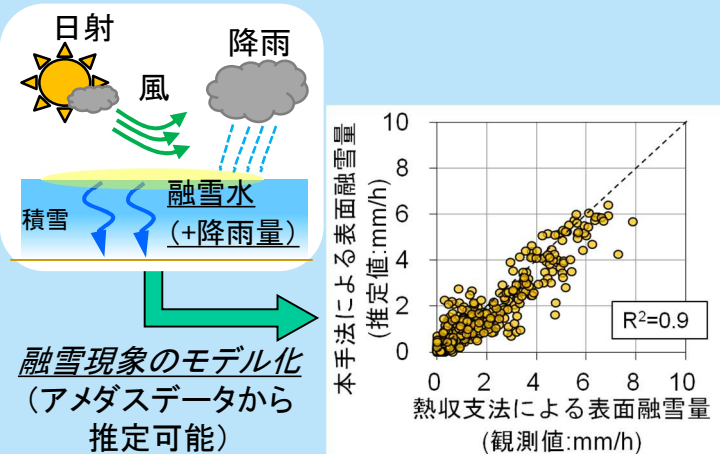


図3 融雪量の推定方法

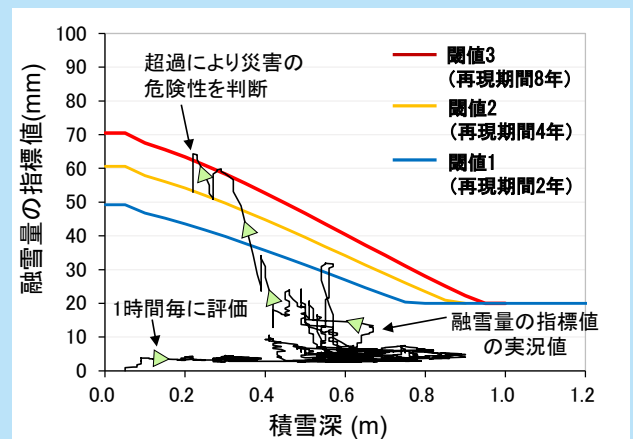


図4 融雪災害危険度評価手法

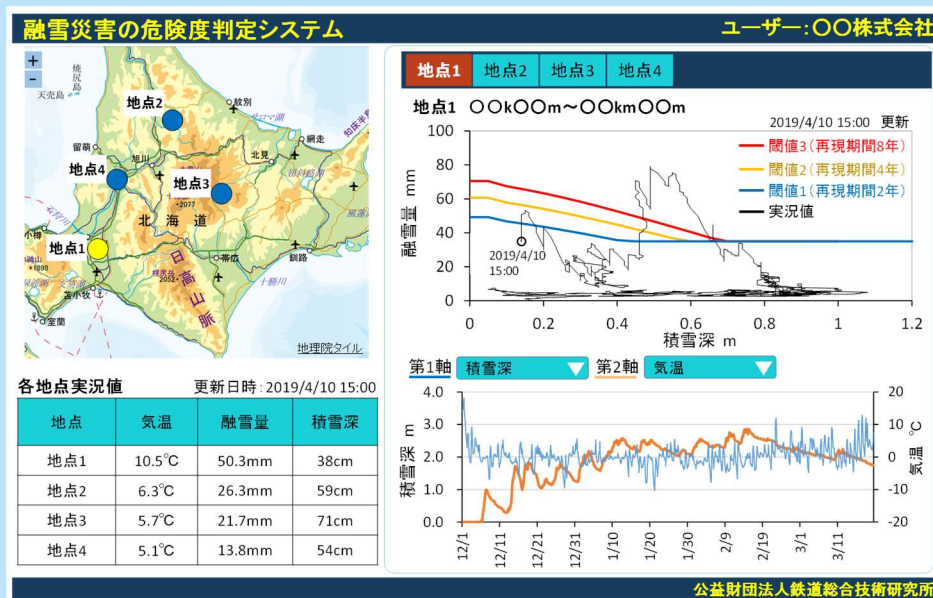


図5 融雪災害の危険度判定システムの表示画面例